

編集後記

本号では遺伝性消化管疾患をテーマに、代表的疾患の臨床像と内視鏡像を示し、その特徴をわかりやすく解説することを意図して企画しました。遺伝性消化管疾患のなかでも比較的高頻度な疾患や内視鏡的に特徴を有する疾患を中心に、疫学、原因遺伝子異常、内視鏡所見およびサーベイランス法について執筆いただきました。

序説では貝瀬先生が今日における遺伝性消化管疾患と内視鏡医に求められる役割について遺伝性びまん性胃癌を例に示されています。ヘリコバクター・ピロリ未感染胃の腺境界付近には褪色粘膜域が稀ならず観察されます。こうしたなかから印環細胞癌を正確に診断し、内視鏡治療につなげることに加えて、家族歴から遺伝性疾患を疑って遺伝子検査に向けたカウンセリングを行い、診断確定後は適切なサーベイランスを行うことの重要性を示されています。突然変異による孤発例も存在し、遺伝性消化管疾患の鑑別診断を進めるうえで消化器内視鏡の果たす役割は大きいといえます。また疾患ごとに好発部位や発症年齢も異なり、サーベイランスにおいても開始時期や内視鏡の選択・アプローチ法などにも個別の対応が求められます。

病気の発症には、個々の体質と環境要因が関係するとされ、個々の体質を規定する主な要因が遺伝子です。また、病変には形づくられる理由があり、病変の色調、凹凸、境界、多発性や分布などの特徴は、遺伝子変異と消化管内外の環境因子に基づく表現型ともいえます。

ゲノム医療の広がりとともに、疾患の遺伝子解析が進み、遺伝性疾患の種類は7,000種に及ぶことが明らかにされ、この解析に基づいて根本的な治療が可能となった疾患もあります。内視鏡医にとっても遺伝子情報と関連した内視鏡医療は、これからますます拡大していくことと思います。本特集号が遺伝性消化管疾患診療にお役立ていただけたなら幸いです。

(JCHO 山梨病院 佐藤 公)

「消化器内視鏡」編集委員会

ENDOSCOPIA DIGESTIVA Editorial Board

主 幹

貝瀬 満 有馬美和子 榎田博史 今枝博之
斎藤 豊

委 員

阿部展次 石田和之 糸井隆夫 大塚和朗
河合 隆 川田研郎 河内 洋 栗林志行
小林清典 下田将之 玉井尚人 根本哲生
平澤俊明 藤島史喜 布袋屋 修 松田浩二
三澤将史 安田 一郎 矢作直久 山本博徳
良沢昭銘

名誉主幹

酒井義浩 田中三千雄 幕内博康 熊井浩一郎
榭 信廣* 星原芳雄* 杉山政則* 岩男 泰*
赤松泰次*

名誉委員

荒川哲男 池上雅博 池田昌弘 乾 和郎
大倉康男 大竹寛雄 沖田 極 小原勝敏*
勝又伴栄 加藤 洋 桑原紀之 桑山 肇
佐竹儀治 嶋尾 仁 竹下公矢 田中雅夫
長野正裕 長谷部 修 原澤 茂 原田 一道
平田信人 藤井隆広 藤田直孝* 藤盛孝博
安田健治朗* 矢野 右人

*: シニアアドバイザー

消化器内視鏡

第37巻 第6号(通巻第442号)

2025年6月25日発行(毎月1回25日発行)

定価3,520円(本体3,200円+税10%)

2025年(1~12月号, 増刊号)年間予約購読料

定価54,120円*(本体49,200円*+税)

(*送料は弊社負担です。ただし、前金予約購読者に限ります)

※消費税率変更の場合、上記定価は税率の差額分変更になります。

編集———消化器内視鏡編集委員会
発行———株式会社 東京医科学社

〒112-0006 東京都文京区小日向4-5-16

編集部 TEL 03-5810-1648 FAX 03-5810-1649

営業部 TEL 03-5810-1628 FAX 03-5810-1629

E-mail: naishikyo@tokyo-igakusha.co.jp

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社東京医科学社が保有します。

・**JCOPY** <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、一般出版社団法人著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

Published by TOKYO IGAKUSHA Ltd. Printed in Japan ©2025

広告申込所: 株式会社 東京医科学社 〒113-0033 東京都文京区本郷3-26-1 TEL03-3814-8541